

# 明日葉だより

発行  
介護老人保健施設  
あしたばの里・黒石  
電話 53-1213

## 新年のご挨拶



医療法人

濟寿会

理事長

杉本

園



新年を迎え、皆様には幸多かれ事とお慶び申し上げます。新型コロナウイルス感染症は依然として猛威を振るっており、特に弘前管内の新規感染者の報告が他地域より突出している現状です。昨年、当施設でも職員・入所者様より、新型コロナウイルス感染症が確認され施設内クラスター発生となり、通所リハビリテーション、長・短期入所を一時利用休止し感染対策を行いました。利用者・御家族様にはご心配をお掛けし大変申し訳なく思っております。また、感染防止対策にご理解を頂き心より御礼申し上げますと共に、今後も感染症予防対策を徹底して参ります。

新型コロナウイルスワクチン接種を当施設内で推し進め五回目を終了しています。近隣の感染状況を把握し、昨年度はガラス越しでの面会を実施しました。今年度は対面での面会が再開できるよう願っております。面会制限が解けるまで入所者・御家族様にご不便をお掛けしますが、宜しくお願い申し上げます。

昨年もお預けにお願い申し上げて来ましたが『在宅復帰施設』を明確化し『在宅復帰』に向け、御家族様の意識転換を図って行きたいと思っております。御家族様だけでなく、私達施設職員も地域性を考え、『在宅復帰』は難しいと思われている方々もいますが、『自宅へ帰る』という目的を明確に持つてリハビリの目標を立て、専門職員があらゆる方面から意見を出し合い、在宅生活のイメージを持ち、退所後は、通所リハビリテーションや短期入所を利用することで、御家族様のご負担を軽減し、自宅での生活が出来る喜びと、『在宅復帰』への意欲を高める役割を果たして行きたいと思っております。

御家族様の御協力なくして『在宅復帰』は出来ませんのでよろしくお願い申し上げますと共に、私達職員一同、質の高い介護サービスに今以上に取組んで参る所存であります。

今年も皆様方の健康を第一に祈り、コロナ禍に負けない良き一年でありますよう祈念申し上げます。



介護老人保健施設

「あしたばの里・黒石」

施設長 小野 裕三

新年あけましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルス感染症の蔓延により、夏には『第七波』更に年末にかけて『第八波』と新規感染者が急増しコロナ禍に翻弄された一年でした。

当施設でも職員、入所者様がコロナに感染し施設内クラスターが発生しました。感染予防には十分に徹した指導をしていきましたが、感染を防ぐことが出来ず、入所者様及び通所利用者様には大変なご不便をお掛けし心からお詫び申し上げます。

特に今年度は新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行も懸念されています。政府は『新たな行動制限を行わず、重症化リスクのある高齢者等を守ることに重点を置き、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図る方針を打ち出し』『基本的対処方針』を変更して社会経済活動の活性化に取り組む事となり我々高齢者施設側はより一層の感染対策を強化する事となります。

今後新たな変異株の置き換わりも懸念しながら、青森県の補助事業の集中的抗原検査と施設独自の抗原検査を定期的に行い施設内への感染の侵入を水際で防げるよう努め、感染予防の基本に沿って、マスク着用、手指消毒、三密を避け、職員は特に休憩場所・ロッカー室での会話は慎み、出勤前の体温測定等を呼びかけ予防に徹して参ります。

令和六年度介護報酬改定では、『在宅復帰・在宅療養支援』を強化する事になります。重度な要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続ける事が出来る体制構築の実現を目指し、更に超高齢社会で認知症の方も増えて地域での暮らしを支えていく必要があります。入所者の『自宅復帰を目指した自立自助・認知症の予防』に努め、施設の充実と入所者の健康増進を図ると共に、皆様のご多幸を祈念申し上げます。

## じゃが芋おいしいな😊

通所リハビリでは、十月六日から十月二十九日まで、施設の園庭で収穫されたじゃが芋を、利用者の方々に提供しました。コロナ対策で恒例の行事が中止となつている中、施設で収穫している畑の作物の提供も自粛していましたが、今年は徐々に参りてみようという気持ちが入りました。



ホクホクじゃが芋  
美味しそうだね

以前はかかしたもののだけを提供していましたが、今回は一週目にふかした芋、二週目にフライドポテトを提供しました。どちらも好評で、いつも昼食を残す方でも、ペロリと平らげ、「美味しかった」「また食べたい」という声がたくさん聞かれました。更に十二月中旬には、さつまいもを提供し、利用者の皆さんの笑顔や喜ぶ姿がとても微笑ましく感じました。



美味しい！



## 施設でのコロナ感染対策

新型コロナウイルス感染症の予防には、手洗いうがい、手指消毒、マスクの着用、人混みを避けることが重要だと言われています。

施設内でも、職員のマスクの着用、手洗いうがい、手指消毒を徹底し、入所者様にも、食堂ホールを歩き来する際は、アルコール消毒をお願いしています。その際に気をつけることは、アルコールを噴霧するだけでなく、しっかりと手にすり込ませることが重要です。

## 卵年生まれ職員の抱負

★工藤 結実さん  
今年度は体調管理に努め、老健施設で学んだことを生かし四月から始まる看護臨地実習を頑張りたいです。

★猪股 美也子さん  
今年も心穏やかに生活できたいいなと思っております。

★大澤 麻衣さん  
我が家ではうさぎを飼っています、家族の中で卵年が三人もいるうさぎファミリーです。今年度は子供達も中学高校へそれぞれ進学し、生活スタイルも変わるので、しっかりと支えていけるよう頑張りたいです。健康を第一に、仕事も趣味も大切にしながら充実した毎日を送りたいです。

★高谷 愛理さん  
今年度は体調管理をしっかりとつたうえ、元気に過ごしていきたいです。

★佐山 詩乃さん  
体調管理をしっかりとつたうえ、毎日元気で明るく仕事を頑張るようにながける。

★小笠原 千恵子さん  
今年度は年女。高齢の私ですが何も出来ないと思うけど、仕事をしたいれば楽しさもあると思っております。

★渡辺 よし子さん  
日中一人で居るより楽しいと思える日々になる様、これからもよろしくお願いたします。

★盛 美子さん  
今年も入居者様の健やかな生活を支えられるよう日々の業務に努めます。常に思いやりを持って接し、今年出来る事を私なりに頑張りたいです。

★須藤 寛子さん  
今年度も以上にご利用されている方々が、元気で過ごせるよう栄養管理に努めます。

★櫻庭 志輔さん  
何事も一生懸命、頑張ります。

## 新職員紹介

★能登谷 栄乃さん（介護福祉士）  
「笑顔と気配り」を大事にし、早く仕事を覚えて利用者様より信頼を得られる様、頑張ります。

★三上 慎也さん（介護福祉士）  
一日でも早く利用者様に顔と名前を覚えて頂けるよう、長年の経験を生かし利用者様のお手伝いができればと思っております。

★小野 光明さん（技能補助員）  
体に気を付け皆さんに迷惑を掛けない様に頑張っていきたいです。

編集後記  
初めて『明日葉だより』を作成担当し、中々上手くいかず苦戦しましたが、とても良い経験となりました。  
S・H